



平成30年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月5日

上場会社名 株式会社ノダ
 コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 野田 章三
 (氏名) 宮田 佳明
 TEL 03-5687-6222

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第3四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第3四半期	48,509	0.6	2,868	15.2	3,020	15.9	2,469	8.6
29年11月期第3四半期	48,798	3.1	3,381	33.3	3,590	40.4	2,274	44.6

(注) 包括利益 30年11月期第3四半期 2,585百万円 (8.7%) 29年11月期第3四半期 2,832百万円 (132.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第3四半期	151.64	
29年11月期第3四半期	139.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年11月期第3四半期	56,544	26,512	42.4	1,473.50
29年11月期	55,905	24,366	39.5	1,357.21

(参考) 自己資本 30年11月期第3四半期 23,996百万円 29年11月期 22,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期		10.00		12.50	22.50
30年11月期		12.50			
30年11月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	0.2	3,950	11.7	4,100	14.5	3,150	6.0	193.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) PT. SURA INDAH WOOD INDUSTRIES(スラインダー社) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年11月期3Q	17,339,200 株	29年11月期	17,339,200 株
期末自己株式数	30年11月期3Q	1,053,932 株	29年11月期	1,053,892 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年11月期3Q	16,285,274 株	29年11月期3Q	16,285,323 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年12月1日～平成30年8月31日)における我が国経済は、企業業績の改善により設備投資が緩やかに増加し、また、雇用・所得環境の改善により個人消費が堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。

住宅需要につきましては、低水準の住宅ローン金利など下支え要因もありましたが、昨年後半以降は、前年同期に比べ持家や貸家などを中心に新設住宅着工戸数の緩やかな減少が続きました。

こうしたなか当社グループは、昨今のトレンド変化に対応した床材や建具など建材製品の拡販や、製造コストの低減、製品短納期化による競争力の強化など種々の改善に取り組みました。また、合板類については適切な生産、仕入、販売に努め、収益力の向上をはかりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高48,509百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益2,868百万円(前年同期比15.2%減)、経常利益3,020百万円(前年同期比15.9%減)となりました。なお、スライダ―社株式の追加取得により発生した段階取得に係る差益を特別利益に計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益2,469百万円(前年同期比8.6%増)となりました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

内装建材シリーズ「ビノイエ」「アートクチュール」などの拡販に努めるとともに、国産材合板を基材に使用した床材として、特殊加工化粧シートを表面に使用した「Jネクシオ」や、天然銘木単板を表面に使用し繊細な木肌の風合いを表現した高級感あふれる新製品「ラスティックフェイス リッチJベース」などの市場定着に取り組みました。

また、地球環境に優しいリサイクル素材を使用し、耐震性能や劣化軽減性能に優れた構造用MDFの販売に注力するとともに、バリアフリー商品群「ユニバーサル ディレクト」を足がかりに、サービス付き高齢者向け住宅や福祉施設、幼稚園などの非住宅分野の開拓に取り組みました。さらに、各シリーズから短納期対応製品を厳選した「レギュラーズ セレクション」を展開し、リフォーム・リノベーション需要の獲得に努めました。

なお、これら建材製品の原材料であるMDFの製造コストや輸入南洋材合板の仕入コストの上昇が、損益の圧迫要因となりました。この結果、住宅建材事業の売上高は29,645百万円(前年同期比0.5%減)、セグメント利益は1,779百万円(前年同期比21.7%減)となりました。

〔合板事業〕

国産針葉樹合板は、安定した合板相場が続いており、生産・販売とも概ね好調に推移しておりますが、住宅着工戸数の減少などの影響から需要が徐々に弱含み傾向となり、前年同期と比べて販売量が緩やかに減少いたしました。一方、マレーシアなど生産現地における不安定な天候や違法伐採規制強化の影響から原木相場が高騰し、輸入南洋材合板は、仕入コストや販売価格が上昇しましたが、仕入量が一時的に落ち込んだことなどから、販売量が減少いたしました。この結果、合板事業の売上高は18,864百万円(前年同期比0.7%減)、セグメント利益は2,171百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	29,645	△0.5	61.1	1,779	△21.7
合板事業	18,864	△0.7	38.9	2,171	△1.2
調整額※	—	—	—	△1,083	—
合計	48,509	△0.6	100.0	2,868	△15.2

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

◇資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は56,544百万円となり、前連結会計年度末に比べ638百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少495百万円、受取手形及び売掛金の減少1,107百万円、原材料及び貯蔵品の増加825百万円、土地など有形固定資産の増加1,531百万円などによるものです。

負債は30,031百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,507百万円減少いたしました。その主な要因は、未払金の減少366百万円、未払法人税等の減少596百万円などによるものです。

純資産は26,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,145百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加2,469百万円及び配当による利益剰余金の減少407百万円、その他有価証券評価差額金の減少155百万円、非支配株主持分の増加252百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月期の連結業績予想は、前回公表(平成30年1月18日公表)した予想数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,012,453	14,517,010
受取手形及び売掛金	11,181,733	10,074,636
製品	5,773,428	5,998,303
仕掛品	970,606	1,088,192
原材料及び貯蔵品	1,670,184	2,495,319
繰延税金資産	466,335	249,394
その他	711,004	333,934
流動資産合計	35,785,746	34,756,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,365,893	2,451,222
機械装置及び運搬具(純額)	5,612,200	5,664,430
工具、器具及び備品(純額)	250,981	220,310
土地	4,529,685	5,737,501
立木	144,534	142,761
リース資産(純額)	225,759	203,430
建設仮勘定	110,214	350,991
有形固定資産合計	13,239,268	14,770,648
無形固定資産	81,984	248,635
投資その他の資産		
投資有価証券	5,024,038	4,928,696
繰延税金資産	1,140,753	1,209,124
その他	635,490	632,278
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	6,798,282	6,768,099
固定資産合計	20,119,536	21,787,383
資産合計	55,905,282	56,544,174

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,727,581	9,554,417
短期借入金	7,542,156	7,745,153
1年内償還予定の社債	39,760	39,760
未払金	1,687,739	1,321,518
未払法人税等	771,661	174,709
賞与引当金	-	517,329
設備関係支払手形	548,381	552,350
その他	1,724,501	527,881
流動負債合計	22,041,780	20,433,121
固定負債		
社債	310,600	290,720
長期借入金	3,035,210	2,967,426
環境対策引当金	73,098	44,851
長期未払金	247,460	197,330
退職給付に係る負債	5,668,099	5,867,304
繰延税金負債	9,213	17,552
その他	153,189	213,238
固定負債合計	9,496,870	9,598,423
負債合計	31,538,650	30,031,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	18,836,064	20,898,397
自己株式	△423,706	△423,766
株主資本合計	22,141,180	24,203,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	815,264	660,046
繰延ヘッジ損益	1,073	1,955
為替換算調整勘定	△311,067	△399,294
退職給付に係る調整累計額	△543,855	△469,753
その他の包括利益累計額合計	△38,584	△207,047
非支配株主持分	2,264,035	2,516,223
純資産合計	24,366,631	26,512,629
負債純資産合計	55,905,282	56,544,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
売上高	48,798,989	48,509,983
売上原価	36,265,987	36,478,268
売上総利益	12,533,001	12,031,714
販売費及び一般管理費	9,151,488	9,163,309
営業利益	3,381,513	2,868,405
営業外収益		
受取利息	4,548	4,890
受取配当金	34,786	39,866
持分法による投資利益	128,264	183,269
その他	178,402	96,983
営業外収益合計	346,001	325,009
営業外費用		
支払利息	65,553	78,309
売上割引	36,112	24,623
売上債権売却損	25,719	19,988
為替差損	-	40,373
その他	9,495	9,555
営業外費用合計	136,880	172,851
経常利益	3,590,634	3,020,563
特別利益		
補助金収入	94,750	-
段階取得に係る差益	-	668,217
特別利益合計	94,750	668,217
特別損失		
固定資産除却損	21,091	30,150
固定資産圧縮損	94,750	-
減損損失	-	75,720
特別損失合計	115,841	105,870
税金等調整前四半期純利益	3,569,543	3,582,910
法人税、住民税及び事業税	725,031	605,290
法人税等調整額	280,940	215,052
法人税等合計	1,005,971	820,342
四半期純利益	2,563,571	2,762,567
非支配株主に帰属する四半期純利益	289,221	293,103
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,274,350	2,469,464

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	2,563,571	2,762,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,366	△156,027
繰延ヘッジ損益	△28,039	881
為替換算調整勘定	-	△66,432
退職給付に係る調整額	54,753	53,947
持分法適用会社に対する持分相当額	65,847	△9,747
その他の包括利益合計	268,927	△177,378
四半期包括利益	2,832,499	2,585,189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,526,784	2,301,001
非支配株主に係る四半期包括利益	305,715	284,188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。